

シャインズの絵画

主にパリの街を描いた独特の叙情的な風景画で知られ、エコール・ド・パリの中心人物の一人であったムーリス・ユトリロの「パリ・ノートルダム大聖堂」の油彩画がシャインズ2階ロビーにやってきました。この作品はユトリロ油彩画の中でも最大級のもので、安定した技法と明るく澄んだ色調が魅力的な彼の「色彩の時代」の代表作です。

シャインズにはこの他、現代英美術を代表する巨匠デービッド・ホックニーの作品(2階ホール、喫茶ソフレ)やシャガール(フォーラス)、スペインのシュールレアリスムの画家ジョアン・ミロ(豊永個室)などの海外のアーティストをはじめ、藤田嗣治(豊永個室)や高橋秀(豊永1階入口、4階・5階廊下)、パリで活躍した抽象画家木村忠太(フォーラス個室)など日本を代表する画家の作品もたくさん展示しております。

お食事とともに世界の名画をご鑑賞下さい。

